

2017年11月10日
第一生命保険株式会社

ESG 指数に連動するインデックスファンドの共同開発について

第一生命保険株式会社(代表取締役社長:稲垣 精二、以下「当社」)は、年金積立金管理運用独立行政法人(以下、GPIF)が選定した ESG 指数である「MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数」および「MSCI 日本株女性活躍指数」に連動を目指す日本初の私募投信(※)を運用会社と共同開発し、投資したことをお知らせします。

※ 「MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズパッシブファンド」(運用会社:アセットマネジメント One 株式会社)

「MUKAM 日本株女性活躍インデックスファンド」(運用会社:三菱 UFJ 国際投信株式会社)

この2つの私募投信は、2017年7月にGPIFが選定した3つの ESG 指数のうち「MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数」または「MSCI 日本株女性活躍指数」に連動を目指すインデックスファンドです。GPIFは、日本企業がESG課題に取り組むインセンティブを高め、長期的な企業価値の向上につながるよう期待して ESG 指数を選定しました。当社は、当該私募投信の開発により、当社の国内株式に係る投資手段の多様化に加えて、日本における ESG 投資の拡大に寄与することを目的としています。

当社は今後も、収益性を前提に、責任ある機関投資家として、持続可能な社会の形成へと寄与すべく、ESG 投資の積極的な拡大に取り組んでいきます。

※1 E・S・G とは、それぞれ Environmental、Social、Governance の頭文字です。当社では、安全性・収益性の視点に加え、社会性・公共性(環境保護や社会貢献、ダイバーシティへの取組み、コーポレートガバナンス等)の視点も盛り込んだ ESG 投資に取り組んでいます。

<本ファンドの概要>

ファンド名	MSCI ジャパン ESG セレクトリーダーズパッシブファンド(適格機関投資家限定)
委託会社	アセットマネジメント One 株式会社
ベンチマーク	MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数(配当込み)
ベンチマークの概要	MSCI の ESG リサーチによる様々な ESG リスクを包括的に評価した ESG 格付に基づき、各業種から ESG 評価が高い銘柄を選定し構築される指数

ファンド名	MUKAM 日本株女性活躍インデックスファンド(適格機関投資家限定)
委託会社	三菱 UFJ 国際投信株式会社
ベンチマーク	MSCI 日本株女性活躍指数(配当込み)
ベンチマークの概要	女性活躍推進法により開示される女性雇用に関するデータに基づき、多面的に性別多様性スコアを算出、各業種から性別多様性スコアの高い企業を選別して指数を構築